

実施内容	オリンピック講話 + 実技指導		体験領域	オリンピック派遣
日時	令和5年6月17日(土)	場所	体育館・校庭	
参加校	大田区立東調布第一小学校			
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>2008年北京オリンピック陸上4×100mリレー銀メダリスト塚原直貴選手による講話及び実技指導を実施しました。</li> <li>講話ではインタビューに加え、バトンのアンダーハンドパスの実演、銀メダル披露などを行いました。</li> <li>講話の後は、6年生を対象に、校庭で実技指導を実施しました。</li> </ul>			

## 講話

先生が塚原選手にインタビューする形式で、経験談などを聞きました。



- 陸上競技を始めたきっかけ、やめたいと思ったこと、緊張した時の対処法、オリンピックに出場した時の気持ちなどをお話いただきました。
- 特にオリンピックの話に興味を持って聞いていました。

## バトンパス

日本のお家芸とも言われている、アンダーハンドバトンパスを実演。



- アンダーハンドパスのバトンの渡し方と、その効果やオーバーハンドパスとの比較などについて解説をしていただきました。

## 実技指導

- 早く走るコツについて、ご指導いただきました。
- 青空のもと、6年生115人が、塚原選手の指導の下、走る運動を楽しみました。
- 最後にはリレーを実施しました。
- 児童や保護者からも声援が上がり、大変盛り上がりました。



## 参加した児童の声・反応

- 高くジャンプをすると、速く走れると言っていたので、毎日コツコツ高くジャンプをする練習をしていきたい。練習後の自分を想像したら、なんだか速く走れる気がしてきた。
- 速く走るための方法や練習を教えてください、ありがとうございました。
- スキップするときに腕を挙げると走りづらかった。走るときの腕には大切な役割があることを知った。